

第八十二回
帝國議會
貴族院

農業保險法中改正法律案特別委員會會議事速記録第二號

昭和十八年二月十三日(土曜日)午前十時
十五分開會

○委員長(伯耆黒木三次君) ソレデハ是ヨリ委員會ヲ開催致シマス、初メニ當リマシテ、議事進行ニ付キマシテ一言委員長ヨリ中上ゲタイト思ヒマス、本日ハ午前中ニ致シマシテ、明後日ハ午前十時ニ豫算案ガ本會議ニ上程サレマシテ、大藏大臣ノ財政演説ガゴザイマスノデ、ソレヲ聴ク爲ニ十一時カラ開會致シタイト思ヒ居リマス、ドウゾ左様御了承願ヒタイト思ヒマス、デハ是ヨリ御質疑ヲ願ヒマス

○赤池濃君 私ハ昨日大臣ト議員トノ應答ヲ謹聴致シマシテ、平素心配シテ居ルコトガ薄ラゴドコロデナク、却テ憂慮ニ堪ヘナイヤウナ気分ニ相成ツタノデアリマスカラ、取敢ズ昨日ノ應答ニ付キマシテ、少シク御質疑ヲ申上ゲタイト思フノデアリマス、言フ迄モナク今日ノ我が國ノ食糧狀況ト云フモノハ非常ニ重大ナ狀況ニアリマシテ、ドウスレバ現在ノ危局ヲ打開スルコトガ出來ルカト云フコトト同時ニ、更ニ將來ニ向テ本當ノ對策ヲ樹テ、行ク、サウシテ安定感ヲ與ヘルト云フコトガ一番肝要ダラウト思フノデス、其ノ意味ニ於キマシテ、少シク大臣ノ御所見ヲ承リタイト思フノデアリマス、昨日提出サレマシタ所ノ保險ノコトニ付キマシテ、農相ノ所謂農業經營ノ安定ヲ圖リ、且農家經濟ノ確立ヲ期スル根本政策ノ爲ニハ農業保險ヲ良クシナケレバナラヌ、即チ損害ノ補填ヲ十分ニシテヤツデ、農家ニ安定感ヲ得サセナケレバナラヌト云フ御

話デアツクノニ對シテ、柴田君カラシテ、サレモサウダガソレヨリモ寧ロ米穀ノ値上ガ必要デヤナイカト云フ御尋ガアツデ、ソレニ對シテソレハ出來ナイ、二ツノ理由カラ出來ナイ、一ツハ低物價政策ノ爲ト、モウ一ツハ食糧管理規則ノ爲ニ出來ナイト云フ御話デアツクノデアリマス、就キマシテハ、ソレニ付テ承リタイトデアリマスガ、今大臣ハ今日ノ米穀ノ價格ガ適正價格ダト御認ニナツテ居ルノデスカ

○國務大臣(井野碩哉君) 適正價格ト申シマスト色々意味ガゴザイマスガ、今日ノ食糧管理法ニ基ク政府ノ買入價格、之ニ一定ノ獎勵金ヲ加ヘマシタモノノ價格ヲ以テマシテ、現在ニ於キマシテハ之ヲ以テ妥當ナリト考ヘテ居ル譯デアリマス

○赤池濃君 サウスルト昨日懇々御話ガアリマシタガ、五十圓ト云フモノガ宜イノダ、五十圓ハ動カスコトガ出來ナイ、五十圓ガ適正價格ダ、斯ウ云フ譯デスカ

○國務大臣(井野碩哉君) 今適正價格ト云フ言葉ヲ何處デモ管理法ノ上デ使ツテ居リマセヌデスカラ、其ノ管理法上ノ適正價格ト云フコトハ申上ゲラレマセヌケレドモ、ソレヲ以テマア妥當ナリト、斯ウ見テ居ル譯デスカ

○赤池濃君 妥當ト云フコトハ昨日モ御話ガアリマシタガ、米價ト他ノモノトガ鈞合ガ取レナイト云フコトカラシテ、米價ト云フモノハ適正デナイ、妥當デナイ、ソレカラ又農家ノ經濟ノ點カラ言ツテ見テモ、是デハ收支ニ合ハナイカラシテ適當デナイト、

斯ウ云フコトデ以テ米價ノ値上ガ言ハレテ居ルヤウニ思フノデアリマス、大臣ハドウ御考ヘデセウカ知ラス、低物價政策ト云フコトカラシテ五十圓ヲモット上ゲルト云フコトニナレバ低物價政策ヲ壞スト云フコトヲ、唯其ノ一點カラ強調サレルノデアリマスガ、他ノ鈞合ガ取レナイコトト、ソレカラ殊ニ農家ノ收入ニ比例シテ居ラナイ、農家ノ經濟ヲ急迫サセルト云フ方カラハ御覽ニナラナイデセウカ、ドウデセウカ

○國務大臣(井野碩哉君) 昨日申上ゲマシタ通り、今日ノ食糧管理法ニ基キマス政府ノ買入價格ノ決定ニ當リマシテハ、生産費ヲ大體基準ニスルト云フ建前ニナツテ居リマス、此ノ生産費ガ價フト云フコトハ農家ノ經濟ヲ破壊シナイト、斯ウ云フコトニナルノデアリマスカラ、現在ノ價格ガ妥當ナリト申シマスノハ、其ノ意味ニ於テ生産費ヲ價ツテ居ル、中庸生産費ヲ價ツテ居ル、斯ウ云フコトニナル譯デスカ

○赤池濃君 管理規則ノ六條デスカ、アレヲ見ルト云フト、政府ハ何時デモ十分ニ自己ノ意思デ以テ價格ヲ決定スルコトガ出來ルノデスカ、ソレカラ又今ノ御話ノ如ク生産費ト云フコトモ書イテアリマス、農林省ハドウ御考ニナルカ知リマセヌケレドモ、今日皆ガ言ツテ居ルノハ生産費ガ合ハヌト云フコトナデス、農民ガ始終言ツテ居ルコトハ……、デ一體アレデスカ、所謂生産費ノ中ニハ肥料モアリマセウケレドモ、勞力ガ一番多イモノデセウ、勞力ガ幾ラト御考ニナツテ其ノ御考ヲ御立デニナツテ居ルカ

○國務大臣(井野碩哉君) 勞力ハ日傭ヲ見テ居リマス、現在公定サレテ居リマスルガ、確カ二圓五十錢ト思ヒマス

○赤池濃君 今二圓五十錢デ公定ハアツテモ農家ニ備ハレマセヌデスネ、大體ニ於テ……ソレカラ又ソレヲ幾日ノ勞力ト御覽ニナツテ居ルデセウカ

○國務大臣(井野碩哉君) 生産費ノ基礎ヲ調べマス時ニハ、大體公定價格ヲ以テ臨ンデ行クヨリ仕方ガアリマセヌ、假ニ茲ニ閣下ノ勞賃ガアリマシテモ、ソレヲ取入レルト云フ譯ニハ參リマセヌ、又自家勞力ヲ日傭ト見ルコトガ多イデスカラ、實際ノ日傭ヨリモ自家勞力ヲ日傭ト見テ居ル、自分ノ家族勞力モサウ見テ居リマス、全體ヲ勘案致シマシテ妥當ナリト、斯ウ見テ居ル譯デスカ

○赤池濃君 勞力ヲ幾日ト御覽ニナツテ居リマスルカ、サウシテ一體勞力ト云フモノヲ、其ノ生産費ト云フモノヲ幾ラト御考ニナツテ居ルンデセウカ、ソコガ私ハ問題ダト思フノデスカ

○國務大臣(井野碩哉君) 日數ヲ幾ラト見ルカト云フコトハ、地方ノ事情ニ依ツテ非常ニ違ヒマス、現在確カ三千戸ト覺エテ居リマスガ、三千戸ノ農家ヲ調べマシテ、ソレモ而モ中庸ナル農家デアリマシテ、調べマシタ其ノ調ハ、各農家ニ一年中記帳サセルノデアリマス、サウシテ其ノ記帳ニ載リマシタ勞力日數ヲ以テマシテ其ノ農家ノ經營日數デアル、勞力日數デアルト、斯ウ抑ヘルノデアリマス

○赤池濃君 私ノ御尋ニスルノハ、農業ノ

初メ土ニ下シテカラ刈入スル日迄ノ日ニテヲ幾日ト御計算ニナツテ居ルカ、ソレニ依ッテ勞力ノ積算ガ出テ來ルト思ヒマス

○國務大臣(井野碩哉君) ソレハ場所ニ依ッテ丸デ違ヒマス、初メハ種子ヲ蒔キマシテカラ、苗代カラ田植ヲスル、ソレカラ刈入迄、是ハ土地ニ依ッテ非常ニ違ヒマスカラ、其ノ實際ニアリマシタ日數ヲ帳簿ノ上デ計算致シマシテ、ソレヲ平均シテ出シテアル譯デアリマス

○赤池濃君 今ノ計算ノ基礎ニ付キマシテ、皆ハッキリシテ居リマスモデアリマスカラ、ソレ農林省ハ斯ウダト言ハレマスケレドモ實際農家ノ人ガ承服シナイノハ、其ノ積算ノ數字ニ付テ疑ガアルカラ土地ニ依ッテ違フト云フコトヲ仰シヤイマスケレドモ、勿論違ヒマセウ、北海道ト九州トハ違ヒマセウ、併シナガラ日本全體トシテハ凡ソ幾日間デアルカ、即チ日照時間ガドウダスウダト云フコトハアリマスガ、ソレヲ同ジヤウニ大體幾日間働クモノダト云フコトノアレハアルダラウト思フノデス、サウスルトソコニ例ヘバ二圓五十錢ナラ二圓五十錢デ宜シウゴザイマスガ、二圓五十錢ヲ掛ケルト云フト幾ラト云フコトニナルノデアリマス

○國務大臣(井野碩哉君) 生産費ノ計算方法等ニ付テハ御質疑ガゴザイマスレバ政府委員ヲ呼ビマシテ、今日來テ居リマセスカラ呼ビマシテ、ドウ云フヤウニ生産費ト云フモノヲ作り上ゲルカト云フコトヲ申上ゲマシタラ御諒解ヲ得ルダラウト思ヒマス、私今此處ニ細カイ材料ヲ持ッテ居リマセスカラ、御満足ノ行クヤウナ御答辯ガ出來兼ネマスガ……

○赤池濃君 大臣ノ御話、了承致シマシタ、唯私共ハ農林省ノ御計算ト百姓ノ想ヘルコトノ間ニハ少シ差ガアルヤウニ思ヒマスカラ、サウ云フコトヲ斯ウ云フ機會ニ明カニスルコトガ出來レバ仕合ハ思フカラデアリマス

○國務大臣(井野碩哉君) 農民ガ色々言ッテ居ルコトモ色々アリマセウ、併シ此ノ生産費調査ハ全國的ニ農林省ガ權威アル調査ヲ致シテ居リマスカラ、之ニ基キマシテ、是ガ自分等ノ考ト非常ニ違フト云フコトハ私ハ實ハ承ッテ居ラスノデアリマス、併シ農家カラ見レバ生産費全體ヲ見テ、農林省ガ調べテ居ル生産費デハ自分ノ所ハ償ハヌト云フ者モアラウカト思ヒマス、結局中庸生産費デ抑ヘテ居リマスカラ、低位農家デアルカ、非常ニ條件ノ惡イ農家ハソレヨリハ下ニナツテ居リマス、ソレカラ見ルト或ハ償ハヌト云フ者モアルカト思ヒマスガ唯農林省ノ決メマス買入價格ノ基準ハ、生産費ニキチ、ニ置イテ居ルノデハナク、ソレニ或程度ノ色々ノ狀態ヲ加ヘマシテ今日ノ米價ヲ決メテ居リマスカラ、マア達觀的ニ見テ今日ノ米價ハ、農民ガ満足シテ居ルカドウカト云フ問題ハ確カニアルト思ヒマス、ソコハ政治ノ一番ムジカシイ所ジヤナイカト私共考ヘテ居ル譯デアリマス

○赤池濃君 昨日低物價政策ノ上カラ値上ガ出來ナイト仰シヤイマシタガ、其ノコトニ付テモウ少シ御話ガ出來マスマイデセウカ、是ハ速記ヲ止メテ……

○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ止メテ……

午前十時二十九分速記中止
午前十時四十三分速記開始

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ速記ヲ始メテ……

○赤池濃君 今回政府ハ四千万石以上ノ供出米ヲ御命ジニナツテ居リマスルガ、之ニ付キマシテハ、其ノ理由ノ一ツトシテハ、政府ノ米穀ヲ豐ニスルコトト、モウ一ツハ農家ノ消費規正ヲスル爲メト云フコトニナツテ居ルノデアリマスガ、此ノ消費規正ナリ何カト云フコトニ付テハ、影響ノ随分大キイコトガアルダラウト思ヒマスカラシテ、之ニ付テ政府ガドウ云フ御考ガアルカ、御考ノアル所ヲ御洩シ願ヘレバ非常ニ結構ト思ヒマス

○國務大臣(井野碩哉君) 現在ノ政府ノ買入米ト云フモノハ、農家ノ生産シマシタモノノ中カラ、自家用保有米ト云フモノヲ認メテ居リマス、是ハ計算的ニキツクリシタ數字ガ出テ來ルノデアリマス、其ノ自家用保有米ヲ除キマシタモノ以外ハ、全部政府ニ賣ルト云フ建前ニ食糧管理法デハナツテ居ルノデアリマス、從ッテ今日色々ノ計算ヲシテ參リマスルト云フト、先ツ四千萬石位ガ、自家用米ヲ除キマシテ農民ガ政府ニ賣ル米ノ數量ニナル譯デアリマスルガ、更ニ之ニ百萬石ヲ追加致シマシタノハ、今御話ノヤウニ、自家用保有米ノ中デモ、一ツ農家ガ米トシテソレヲ消費節約ヲシテ、諸ナリ或ハ麥ナリ、雜穀ナリヲ、農家モ自家用保有米ノ數量ノ中ニ加ヘテ、所謂合同食ヲ獎勵スルコトニ依リマシテ、ソレダケノモノヲ緩カシテ貰ヒタイト云フコトカラ、四千百萬石ト云フ數字ヲ一應目標ニ致シマシテ、今日買入ヲ致シテ居ルノデアリマデ、併シ此ノ方ハ法律的ノ改正ヲシテ居ル譯デゴザイマセ

ヌカラ、農家ガ其ノ點ニ付テドウシテモ出セナイト云フ部分ガアレバ、是ハ無理ニ出スヤウニハ致シテ居リマセヌ、併シ自家用保有米以外ノモノハ、全部法律ガ出スコトヲ命ジテ居リマスルカラ、政府ニ賣渡サナケレバナラス、斯ウ云フコトニナツテ居ル譯デアリマス、消費節約ト申上ゲマシタノハ、サウ言ッテ意味ニ於テハ、政府ガ獎勵シテ居ル合同食ヲ以テ農民カラ出來ルダケマア此ノ際米ヲ出シテ貰ヘバ、ソレダケ船腹ノ不足ヲ補ヒ得ルノデアリマスカラ、農民トシテモサウ言ッテ氣持ニ現在ナリツ、アリマシテ、非常ニ供出ニ付テハ協力シテ呉レテ居リマスコトヲ、政府トシテモ非常ニ今日ハ喜ンデ居リマス

○赤池濃君 農民ガ非常ニ食物ヲ要スル、澤山食ベルト云フコトハ大臣モ御承知ノ通りデアリマスガ、殊ニ此ノ増産ヲ獎勵スルコトニナルト云フト、百姓ニハ澤山食ハセナケレバナカ、増産ト云フコトニ付テモ困ルダラウト思フノデアリマス、デ段々「カローリー」ト云フ話モ聞キマスケレドモ、學問上「カローリー」ノ高イ物ト云フモノヲ少量食ハセルヨリ、「カローリー」ハドウテモ澤山物ヲ食ハセル方ガ勞力ノ成績ガ良イト云フコトハ、實際上ノ事實トシテ現レテ居リマス、百姓ハ又澤山食ヒタガルノデアリマスカラッデ今日百姓ハ、縣ニ依ッテ違ヒマスガ二合何勾ニナツテ居ルト思ヒマス、平均シタラ何合ニナルカ知リマセヌガ、或縣デハ一合八勾ノ場合モアリ、或縣ハ二合五勾モアルヤウデアリマス、要スルニ二合何勾ト云フコトニナルト思ヒマスガ……

○國務大臣(井野碩哉君) 大體四合位ニナテ居リマス

○赤池澤君 サウデスカ、四合ニナッテ居ッテソレデナンデスカ、普通ノ海員トカ船員ヤ、ソレカラ工場労働者トノ釣合ガ、ソレデハ取レナイヤウニ思ヒマスガ、其ノ邊ハドウデスカ

○國務大臣(井野碩哉君) 大體一般労働者モ、四合ガ基準量トシテ最高デアリマス、之ニ特別ノ配給ヲ、多少五勾ナリ一合ナリシテ居ルノデアリマス、併シ此ノ方面ハ主トシテ食糧ガ他ニ何モナイノデ、配給ノ物ノ外ハ食ベラレマセヌケレドモ、農家ニハ他ニ多少他ノ物モアルト云フ所カラ、食糧ノ上カラノ均衡ト云フモノハ、何ト申シテモ農家ガ其ノ他ノ労働者ヨリ良イト、斯ウ考ヘテ居リマス

○赤池澤君 私共ハ農家ニ少シ餘裕ガアツテコソ、初メテ農家ト云フモノガ安定シテ居ルダラウト思フノデアリマスガ、處ガ四合ナラバ四合ト云フ風ニ切詰メラレテシマフト、ソコニ農家ノ樂シミガナクナッテシマフ、殊ニ近頃デハ、例ヘバ軍需工場ニ於テ、モット働カセラルヘハ特別ニ増配スル、又其ノ外ノ色々ナモノヲ供給シテヤッテ働カセル、木材ガ足りナクナレバ木材ノ方ニ特別ニ供給スルト云フ風ニサレテ居ル時ニ於テ、農家ノ方切詰メラレテシマフト云フコトハ、農家ニ取ッテドウ云ウ影響ヲ與ヘルカト云フ精神的ノ方面ノコトニ付テ、ドウ云フ風ニ御考ニナッテ居リマセウカ

○國務大臣(井野碩哉君) 何ト申シマシテモ、自分ノ所デ物ヲ作ッテ居ルト云フコトハ非常ナ強味デアリマシテ、今日農村カラ工場、鑛山ニ相當労働者ガ流レテ居リマス、併シ矢張り労働者ナリ、或ハ農民ノ色々ノ話ヲ聞イテ居リマスルト云フト、工場ヤ鑛

山ノ方ハ勞賃ハ成程良イ、農料ヨリハ良イケレドモ、兎角向フニ行クト色々食物ノ點ニ於テモ不自由ガアルシ、マア自分デ生産ヲヤッテ食ガ足りテ居ルコトノ方ガ幸ダト云フ氣持ハ、是ハ一般的ニアル、唯目先ノ賃銀關係ヲ比較シマシタリ、又收入關係カラ多少其ノ點ニ於テ不自由ガアツテモ、工場ヤ鑛山ヘ行カウト云フ者ハ、是ハモウ無論多ク人ノ中ニハアリマスカラ、ソコラアタリガ農村カラ工場鑛山ヘ人ガ流れルト云フノデアリマシテ、一般的ノ觀察トシマシテハ、何ヲ申シマシテモ農村ノ方ガ食糧ハ私ハアルト思ッテ居リマス

○赤池澤君 今迄百姓ガ多少何カ持ッテ居タト云フコトガ、百姓ガ土地ヲ離レナカッタ所以ダラウト思フノデアリマス、之ヲ段々段々供出米ヲ嚴重ニシテ來ルト云フト、モウ持ッテ居ッテモ大變張合ガナイ、充テガヒキリニナッテシマフ、百姓ト云フ者ハ随分夜モ働キマス、其ノ時分ニナルト、何カチヨシトツタ所ノ食物ヲ食ハナケレバナラヌコトニナツテ、實ハ四合デヤ足りナイ、何處ノ百姓ニ於テモ四合デ宜イカト云フト、四合デ足リナイコトハ御承知ノ通りデアリマス、四合デ以テ抑ヘ付ケルト云フコトハ百姓ノ實際ニ合ハナイモノデアリマスガ、處ガ現在今迄ノ所ニ於テハ、多少餘裕ガアツタモノダカラシテ、ソレヲ融通シテ居ッタノデ、マアア辛抱シテ居ッタノデアリマスケレドモ、今度ハ何デモカシデモ餘裕ガアレバ皆出シテシマヘ、今大臣ハソレハ強制デヤナイト仰シヤイマシタケレドモ、事實ニ於テ強制シテ居リマス、ソレヲ出サナケレバ非國民見タイナコトヲ言フモノデアリマスカラ、事實ニ於テ強制サレテ居ル、又甚ダシキハ

政府カラノ通牒ガ餘リニ實際ニ合ハナイカラ、町村ノ方デイケナイト初メカラ斷ツテ居ルノモアリマス、申シテハワカシイデスケレドモ、農林省ノ通牒ガ何處ノ基礎カラ御出シニナツタカト云フ風ナノモ随分アリマスケレドモ、サウ云フ例外ハ別物トシテ、大體政府カラ或物ヲ供出シロト云フコトニナト云フト、ソレヲ供出シナケレバ非國民ナドト言ハレルモノダカラ、努メテ皆ヤルコトニナリマサガ、サウナルト云フト、此ノ際始終聞ク聲ト云フモノハ、百姓ハモウツマラナイカラ自分ノ食物ヲ耕シテ、サウシテ餘分ノコトハシナイヤウニシヨウト云フヤウナ聲モ聞キマスルシ、サモナケレバ此ノ際儲カル所ヘ、百姓程制ノ惡イ所ハナインダ、斯ウ云フ譯デ、餘所ヘ出ヨウト云フ氣分ガ盛ニナッテ來テ居ル、現ニ大臣能ク御承知ノ通り、百姓程外ノモノト較ベテ割ノ合ハナイ者ハナイ、葡萄ヲ作レバ一反歩カラ千五百圓カラ二千圓上ル、先程葉煙草ノ御話ガアリマシタガ、葉煙草デモ五百圓位上ルラシイ、林檎ノ如キハ千五百圓位上ル、菊畑ダト云フト二千五百圓位上ルト云フコトガアル、ソナナ風デ、他ノアレト比較シテ見ルト、百姓ノアレト云フモノハ大變收穫ガ量ニ伴ハナイト云フコトデ、唯先祖傳來ノアレト、一種特別ノ精神的要素デ百姓ヲ勤メテ居ルノデアリマスルケレドモ、金錢的ニ考ヘテ來ルト云フト、馬鹿ゲタコトト云フ風ノ感じガナイデモナイ、殊ニ或時代ノ農民行政ト致シマシテハ、直グ農産物ヲ金ニ換算シテ、ソレデ大イニ論ジタコトガアルノデアリマスルカシテ、其ノ政府ノ、政府カ何カ知リマセヌケレドモ、ソナナ氣分ニ依ッテ直グ換算シタル癖ガ農家ニ付イテ居ル

ノデアリマス、是ハ甚ダ憂フベキコトダト思ヒマスガ、始終農産物ヲ金ニ換算スル癖ガ付イテ居ル、其ノ癖ガ付イテ居リマスモノデアリマスカラ、今米ヲ作ルト云フコトハ割ニ合ハナイト云フ聲ガ非常ニ高クナツテ來テ居ル、ソレモマダ自分ガ食フノ餘裕ガアル時ナラ、百姓ノ特權ハ斯ウダト云フコトデ、多少ハソコニ誇リヲ感じテ居ルシ、安心モ感じテ居ッタノデアリマスケレドモ、之ヲ充テガヒ扶持ニサレテシマフト云フコトニナルト、是ハハツマラヌト云フヤウナ感じガ非常ニ起ルダラウト思フノデアリマス、此ノ供出米ト云フコトニ付キマシテハ、殊ニ色々ナコトガアルダラウト思フ、政府ノ必要カラ言ヘバ供出米ヲ多クスルコトガ必要デアリマセウ、併シナガラ農民ヲシテ農業ニ安定セシムルト云フ點ニ於テハ、特別ニ考慮ヲ要スルコトガアリヤシナイカト思フノデアリマスガ、其ノ點ニ付テハドウデアリマセウカ

○國務大臣(井野碩哉君) 只今赤池サンノ御議論ハ、寧ロ私共ガサウ云フ主張ヲ外部ニ向ッテシテ居ルノデゴザイマシテ、マアドチラカト云フト、都會ノ消費者ノ方々カラ見ルト云フト、農村ニハ物ガ多過ギル、モツト取上ゲロ、斯ウ云フコトガ言ハレテ居ルガ、私ハ絶エズサウ云フモノデヤナイ、生産者ニ或程度餘裕ヲ置イテ置カナケレバ生産ガ出來ナイ、丁度赤池サンガ仰シヤッテ居ルヤウナコトヲ私ハ初中終外部ニ向ッテ言ヒツ、農民ノ爲ニ或程度増産ノ氣持ヲ昂揚サシテ行キタイト云フ精神カラ申シテ居ルノデアリマス、デスカラ今御話ノ點ハ、全ク私共トシテハ同感デアリマシテ、何トカシテ農民ニハ或程度ノ氣持ノ餘裕ヲ與ヘテ、

サウシテ増産ヲ獎勵シテ行キタイ、單ニ精神のバカリデ引締メテ行クコトモ大事デアリマスガ、ソレデケデハナカ／＼農民モ、多クノ農民ガ居ルノデアリマスカラ、全部ノ農民ヲ持ッテ行クノニハ兩方面カラ考ヘテ行カナケレバ、其ノ施策ノ徹底ヲ期セナイと思ヒマス、デアリマスカラ供出米ニ付キマシテモ、非常ナ私ハ無理ナコトヲシヨウトハ考ヘテ居ナイノデ、大體達觀のニ見マシテ、此ノ程度ノ目標ノモノヲ供出サセルコトニ於テハサウ大キナ無理ガナイ、是ハ私共永年ソツチノコトヲヤツテ居リマスモノデスカラ、大量觀察カラ致シテ居ルノデアリマシテ、勿論數字の基礎ハ持ッテ居リマス、持ッテ居リマスケレドモ、數字の基礎ト云フモノモ御承知ノ通り、必ズシモピツタリシタ正確ナ數字のモノノテナイノデゴザイマス、生産高ニ於キマシテモ、土地ニ依ッテ或ハ實際ノ數ヨリ多イ所モアリマセウシ、少イ所モアリマセウシ、ソレハ事ヲ能ク絶エズ見テ居リマシテ、適切ナル施策ヲ致シテ行クコトガ私共ノ責務デアルト思ヒマス、其ノ點ハ御話ノヤウナ氣持ガ致シテ居リマス、ソレデアリマスカラ今日ノ供出割當ト云フモノハ、サウヒドク無理デヤナイ、併シ今日政府トシテモ外米ノ輸入ヲ極力抑制シナケレバナリマセヌカラ、多少從來ヨリハ農民ニハ強ク當ッテ居リマス、其ノ點デ、市町村長等ガ、連モ自分ノ村デハ割當ダケハ出セナイと言フ所モアルト思ヒマスガ、ソレハ努力ヲサセテ居リマシテ、決シテ強制ハ致シテ居リマセヌ、デアリマスカラソコハ矢張り行政上ノ運用ノ手心ニ依リマシテ適正ヲ期シテ行カナケレバナラヌガ、今日迄行キ過ギラシナ

イヤウニ、而モ尙最近私共モ地方ノ色々事情ヲ聽イテ見マス、所ニ依ッテハ是ダケデ宜イノカト云フ所モアルヤウニ聞イテ居ルノデゴザイマス、デアリマスカラ全般的のニ見マシテ、此ノ程度ノモノナラ實行出來ルノデヤナイカト云フ風ヲ考ヲ持ッテ居リマス

○赤池濃君 今ノ御話ヲ承リマシテ大變私共結構ナコトと思ヒマシテ、是ハ國家ノ爲ニ本當ニ仕合セト思ヒマス、サウ云フヤウニ達觀サレテ、同情ガ實際ニ即スルコトガ實際必要ダと思ヒマス、ドウゾ此ノ御趣意ハ下々迄徹底スルヤウニ、決シテ行キ過ギラシナイヤウニ、特ニ御盡力ヲ願ヒタイト思ヒマス、就キマシテハ尙伺ヒマスガ、昨日來ノ御話モアリマスシ、又週報ヲ今度見ルト云フト、食糧事情ノ困難ノコトニ付テ一昨日ノ週報ニ出テ居リマス、處ガデスネ、國民ハ恐ラクアノ週報ヲ見タリ、ソレカラ大臣ノ御演說ヲ官報ナリニ依ッテ、新聞ナリニ依ッテ見ルト、本當ニ吃驚スルダラウト思ヒマス、實ハ今迄ハ、昨年度ハ豐作デアッタ、米穀ニ付テ心配ナシ、斯ウ云フヤウナ風ナ宣傳ガアツタモノデスカラ、國民全體ハ食糧事情不安ナシ、今更ソシナニ窮屈デヤナイト云フ風ニ思ッテ居ルノデアリマス、皆ガ本當ニ吃驚シヤシナイカト思フノデアリマスガ、ドウシテア、云フ風ニ前ニ言ハレタノデアリマセウカ、是ハ外ノ問題デアリマスケレドモ、例ヘバ朝鮮ノ例ナンカハ、總督ガ食糧不安ナシ、斯ウ云フヤウナコトヲ言フモノダカラ、朝鮮人ガ一遍ニ非常ニ米ヲ食ツテシマツテ、三百萬石トカ遽カニ豫定カラ減ツテシマツタト云フコトヲ聞キマシテ、初メニ警戒ヲ與ヘテ居レバ消費量ト云

フモノヲ何トカアレガ出來トラウト思ハレルノデアリマスガ、前ニハ不安ナシ、今ハ重態ダ、コンナコトヲ言フト、是ハマア……
○國務大臣(井野碩哉君) チョット速記ヲ止メテ下サイ
○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ止メテ……
〔速記中止〕
○委員長(伯爵黒木三次君) 速記ヲ始メテ……
○赤池濃君 今日ノ食糧不足ノ時ニ於テハ政府ノ當局者ハ麥、芋其ノ外玉蜀黍ヲ大イニ利用サレルト云フ御話デアリマシタガ、就キマシテハ芋ト云フコトニ付テ、政府ハドウ御考ニナツテ居リマスルカ、モウ少シ詳細ニ芋政策ト申シマスカソレニ付テノ御考ヲ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(井野碩哉君) 芋ノ問題ハ今農政局長ノ方デ一生懸命ニヤラセテ居リマスカラ、農政局長カラ芋政策ニ付テ詳シク申上ゲマス
○政府委員(石井英之助君) 甘藷、馬鈴薯ノ増産ノ問題ニ付キマシテ概略只今ノ計畫ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、甘藷、馬鈴薯ト云フ風ニ兩方併セテ申シテ居リマスケレドモ、此ノ際問題トシテ應急のニ増産ノ可能ナモノトシテハ、矢張り甘藷ニ重點ヲ置イテ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、甘藷ノ作付面積ハ大體三十二、三萬町歩ト云フノガ最近ノ狀態デアリマス、此ノ段當ノ收穫量ガ全國均シマシテ、約三百五十萬ト云フコトニナツテ居ルノガ現狀ナンデアリマス、處デ各地方々々ニソレ／＼諸ノ栽培ニ熱心ナル農家ガゴザイマシテ、是等ノ農家ニ於キマシテハ段當千貫乃至千五百貫程度ノ收穫

舉ゲテ居ルモノガ、各地方ニナカ／＼少クナイノデアリマシテ、收量ニ於テ左様ナ大キナ開キガアリマスルト共ニ、昨年ノ實收ノ關係ナンカヲ調査致シテ見マスルト、昨年ノ實收ハ大體十億四千萬貫程度ノ收穫ヲ見タヤウニ只今豫想ヲシテ居リマスルガ、此ノ十億四千萬貫ト云フ風ニ、計畫ニ對シテ減收ヲ來タシマシタノハ、主トシテ關西以西ノ近畿ニ於ケル早魃ノ結果ナノデアリマスガ、斯様ニ減收ヲ見マシタ、早魃ガゴザイマシタケレドモ、其ノ早魃地帯ノ中ニ於テモ植付ノ時期ガ其ノ宜シキヲ得、其ノ後ノ肥培管理ガ皆ク行ッテ居リマスル所ハ、優ニ段當千貫位ノ收穫ヲ舉ゲテ居ルモノガ、是亦相當ナルノデアリマス、サウ云フ關係デゴザイマシテ、段當收量ニ非常ニ開キガアリ、又早害其ノ他ノ被害ニ對シテモ多少ノソコニ工夫ヲ凝ラシマスレバ、其ノ災害ヲ防除シテ、サウシテ相當ノ收穫ヲ舉ゲ得ル、斯ウ云フ事實ガアルノデアリマス、デス様ナ關係カラ考ヘテ參リマスルト、甘藷ノ生産ノ増加ト云フコトニ付テハ、マダマダ技術的ニ優秀ナ方法ヲ普及セシメルコトニ依ッテ、段當ノ收量ヲ舉ゲ得ル餘地ガ、他ノ作物ニ比シテ非常ニ多イト云フコトガ明瞭ニナツテ居ルノデアリマス、其ノ爲ニ特ニ肥料ノ増配ヲ必要トスルカ云フ關係モナクシテ、比較的の作物ヨリモ容易ニ段當收量ヲ舉ゲ得ル、斯ウ云フヤウニ、技術的ニ考ヘマシテナツテ居ルノデアリマシテ、此ノ際モ應急のニ増産ノ對象トシテハ、甘藷ガ非常ニ大キナモノニナツテ居ルト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、從ヒマシテ甘藷ノ増收ニ付キマシテハ、先ヅ第一ニ優秀ナル技術ノ普及徹底ト云フコトヲ第一段ニ考

○赤池濃君 今日ノ食糧不足ノ時ニ於テハ政府ノ當局者ハ麥、芋其ノ外玉蜀黍ヲ大イニ利用サレルト云フ御話デアリマシタガ、就キマシテハ芋ト云フコトニ付テ、政府ハドウ御考ニナツテ居リマスルカ、モウ少シ詳細ニ芋政策ト申シマスカソレニ付テノ御考ヲ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(井野碩哉君) 芋ノ問題ハ今農政局長ノ方デ一生懸命ニヤラセテ居リマスカラ、農政局長カラ芋政策ニ付テ詳シク申上ゲマス
○政府委員(石井英之助君) 甘藷、馬鈴薯ノ増産ノ問題ニ付キマシテ概略只今ノ計畫ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、甘藷、馬鈴薯ト云フ風ニ兩方併セテ申シテ居リマスケレドモ、此ノ際問題トシテ應急のニ増産ノ可能ナモノトシテハ、矢張り甘藷ニ重點ヲ置イテ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、甘藷ノ作付面積ハ大體三十二、三萬町歩ト云フノガ最近ノ狀態デアリマス、此ノ段當ノ收穫量ガ全國均シマシテ、約三百五十萬ト云フコトニナツテ居ルノガ現狀ナンデアリマス、處デ各地方々々ニソレ／＼諸ノ栽培ニ熱心ナル農家ガゴザイマシテ、是等ノ農家ニ於キマシテハ段當千貫乃至千五百貫程度ノ收穫

サウシテ増産ヲ獎勵シテ行キタイ、單ニ精神のバカリデ引締メテ行クコトモ大事デアリマスガ、ソレデケデハナカ／＼農民モ、多クノ農民ガ居ルノデアリマスカラ、全部ノ農民ヲ持ッテ行クノニハ兩方面カラ考ヘテ行カナケレバ、其ノ施策ノ徹底ヲ期セナイと思ヒマス、デアリマスカラ供出米ニ付キマシテモ、非常ナ私ハ無理ナコトヲシヨウトハ考ヘテ居ナイノデ、大體達觀のニ見マシテ、此ノ程度ノ目標ノモノヲ供出サセルコトニ於テハサウ大キナ無理ガナイ、是ハ私共永年ソツチノコトヲヤツテ居リマスモノデスカラ、大量觀察カラ致シテ居ルノデアリマシテ、勿論數字の基礎ハ持ッテ居リマス、持ッテ居リマスケレドモ、數字の基礎ト云フモノモ御承知ノ通り、必ズシモピツタリシタ正確ナ數字のモノノテナイノデゴザイマス、生産高ニ於キマシテモ、土地ニ依ッテ或ハ實際ノ數ヨリ多イ所モアリマセウシ、少イ所モアリマセウシ、ソレハ事ヲ能ク絶エズ見テ居リマシテ、適切ナル施策ヲ致シテ行クコトガ私共ノ責務デアルト思ヒマス、其ノ點ハ御話ノヤウナ氣持ガ致シテ居リマス、ソレデアリマスカラ今日ノ供出割當ト云フモノハ、サウヒドク無理デヤナイ、併シ今日政府トシテモ外米ノ輸入ヲ極力抑制シナケレバナリマセヌカラ、多少從來ヨリハ農民ニハ強ク當ッテ居リマス、其ノ點デ、市町村長等ガ、連モ自分ノ村デハ割當ダケハ出セナイと言フ所モアルト思ヒマスガ、ソレハ努力ヲサセテ居リマシテ、決シテ強制ハ致シテ居リマセヌ、デアリマスカラソコハ矢張り行政上ノ運用ノ手心ニ依リマシテ適正ヲ期シテ行カナケレバナラヌガ、今日迄行キ過ギラシナ

○赤池濃君 今日ノ食糧不足ノ時ニ於テハ政府ノ當局者ハ麥、芋其ノ外玉蜀黍ヲ大イニ利用サレルト云フ御話デアリマシタガ、就キマシテハ芋ト云フコトニ付テ、政府ハドウ御考ニナツテ居リマスルカ、モウ少シ詳細ニ芋政策ト申シマスカソレニ付テノ御考ヲ承リタイト思ヒマス

○國務大臣(井野碩哉君) 芋ノ問題ハ今農政局長ノ方デ一生懸命ニヤラセテ居リマスカラ、農政局長カラ芋政策ニ付テ詳シク申上ゲマス
○政府委員(石井英之助君) 甘藷、馬鈴薯ノ増産ノ問題ニ付キマシテ概略只今ノ計畫ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマス、甘藷、馬鈴薯ト云フ風ニ兩方併セテ申シテ居リマスケレドモ、此ノ際問題トシテ應急のニ増産ノ可能ナモノトシテハ、矢張り甘藷ニ重點ヲ置イテ考ヘナケレバナラヌト思フノデアリマス、甘藷ノ作付面積ハ大體三十二、三萬町歩ト云フノガ最近ノ狀態デアリマス、此ノ段當ノ收穫量ガ全國均シマシテ、約三百五十萬ト云フコトニナツテ居ルノガ現狀ナンデアリマス、處デ各地方々々ニソレ／＼諸ノ栽培ニ熱心ナル農家ガゴザイマシテ、是等ノ農家ニ於キマシテハ段當千貫乃至千五百貫程度ノ收穫

ヘテ参リタイ、ソレカラ其ノ次ハ苗ノ問題
デアリマスガ、御承知ノ通り、芋ニ於キマ
シテハ、苗ガ半作以上ノ重要ナ要素ヲ占メテ
居リ、優良ナル苗ヲ配付致シマスレバ、後
ノ栽培方法ニ於テ多少ノコトガゴザイマシ
テモ、收量ヲ確保スル爲ニハ、十分ナル效果
ガアルノデアリマス、茲ニ所謂健苗ノ育成
配付ト云フコトガ大キナ問題ニナルノデア
リマス、只今計畫シテ居リマスノハ、此ノ
健苗ノ育成配付ニ付テ適切ナル方法ヲ執ル
ト云フコトト、ソレカラ植付ノ時期ナリ、
一段歩當リノ苗ノ植付本數ト云フヤウナ裁
培技術ノ問題ニ付キマシテ、技術ノ普及及徹
底ヲ圖ル、斯ウ云フコトニ重點ヲ置イテ考ヘ
テ居ルノデアリマス、ソレカラ又其ノ大前
提ト致シマシテ、從來何ト申シマシテモ、
甘藷ノ栽培ト云フコトニ付テ、ソレ程國家
的ノ必要ガアルト云フ自覺ガ一般ニ徹底ラ
シテ居リマセヌ、デ此ノ際應急増産ヲ致シ
マスニ付テ、全農村ニ對シテ、此ノ際甘藷
ノ増産ヲスルト云フコトガ食糧ノ難局ヲ打
開スル非常ニ大キナ仕事ナンデアル、其ノ
重要性ヲ十分透達セシメルコトガ、大前提ト
シテ必要デアラウト考ヘテ居リマス、是等
ニ付キマシテモ、ソレノ適當ナル對策ヲ
講ジテ參ラナケレバナラスノデアリマス、
ソコデ今年ノ初メ以來全國カラ甘藷作りノ
名人ト云ハレルヤウナ篤農家ニ集ッテ貫ヒ
マシテ、二日間ニ亙ッテ色々協議ヲ致シマ
シタ、ソコデ技術上得ル所モ非常ニアツタ
思ヒマスガ、是等ノ人々ガ各地方ヘ歸リマ
シテ、又各地方デハソレ等ノ人々ヲ中心ト
シテ懇談ヲ致スト云フコトニ依ッテ漸次ニ
芋ノ現下ノ重要性ト、ソレカラ栽培ノ技術
の普及徹底ニ資スルト云フコトニ致シテ居

ルノデアリマス、ソレカラ過般、昨年末カラ
本年ノ初メニ掛ケマシテ、内原デ全國ノ農
民約一萬五千人ヲ集メテノ推進隊ノ訓練ガ
ゴザイマシタガ、此ノ推進隊ノ訓練ノ機會
ニ於キマシテモ、甘藷栽培ニ付テノ必要性
竝ニ其ノ技術ニ付キマシテ、一部ノ講習ヲ
實施致シタヤウナ譯デアリマス、其ノ結果、
推進隊員ノ中カラ非常ナ熱心家ガ漸次出テ
參リマシテ、甘藷ダケニ付テ一ツ講習ヲシテ
貰フヤウナコトガ出來ナイカト云フ要望モ
ゴザイマシタノデ、只今是等ノ要望ニ應ヘ
テ千數百名位ノ者ヲ内原ニ集メテ、ソコデ
二週間位ニ亙リマシテ、甘藷栽培ノ問題ニ
付テノ實地講習ヲスルコトニシタラドウカ
ト云フ計畫モ進メテ居ルノデアリマス、ソ
レカラ健苗ノ育成配付ニ付キマシテハ、現
在苗ヲ買ッテ芋ノ栽培ヲシテ居ル地域ガ相當
アルノデアリマス、大凡ノ見當トシテハ三
十萬町歩ノ植付面積ガゴザイマス中、十萬
町歩見當ノモノハ他カラ苗ヲ買ッテヤッテ居
ルノデヤナイカ、斯ウ見テ居リマスルガ、
其ノ販賣苗ニ面白クナイモノガアルノデア
リマス、此ノ販賣苗ノ規格ヲ向上スルト云
フコトガ此ノ際必要デヤナイカ、此ノ販
賣苗ノ規格ノ引上ト云フコトモ實情
ニ即シテヤリタイト云フ風ニ考ヘテ
居リマス、左様ニ致シテ參リマスルト、一
般のニ配給サレル苗ノ數量ニ付テモ、之ヲ
充實セシメルト云フコトガ愈々必要ニナッテ
參リマスルカラ、ソコデ何等カ他ノ方法ニ
依リマシテ、單ニ商賣のナ方途ニ委セテ置
カズニ、此ノ際ノ増産ノ必要ニ應ジテ恒久
的ナ健苗ノ育成配付ヲスルト云フ措置ヲ執
ラナケレバナラスノデヤナイカト云フコト
デ、其ノ點ニ付テモ計畫ヲ只今ハ進メテ居ル

ノデアリマス、大體以上ノヤウナコトデ健
苗ノ育成配付、栽培技術ノ普及及徹底ニ付テ
各地方ノ實際家ヲ動員スルト云フコトト、ソ
レカラ技術ノ普及ニ付キマシテハ、適當ナ
ル地域ニ依ッテ實地講習ヲ行フト云フヤウ
ナ施設ヲ採リマシテ、大々的ニ此ノ運動ヲ
進メテ所期ノ效果ヲ得タイト云フ風ニ考ヘ
テ居ル譯デアリマス、尙現在ノ豫算ト致シ
マシテ、此ノ甘藷ノ増産ニ付テノ經費ハ、本
年度ノ豫算ニ於テ約六百萬圓ヲ計上致シテ
居リ、ソレノノ施設ヲ現ニ講ジテ居ルノ
デアリマス、其ノ上ニ以上申上ゲマシタヤ
ウナ施設ヲ加ヘテ實行スルヤウナコトニ致
シタイト云フ只今計畫ヲシ、努力ヲ致シテ
居リマス

○三井清一郎君 チョット議事進行ニ付
テ……

○委員長(伯爵黒木三次君) 赤池サン如何
デス

○赤池濃君 私マダアリマスガドウゾ……

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ三井
君

○三井清一郎君 大臣ノ御出席ガサウ度々
ト云フ譯ニハイカスト思ヒマスガ、モウ細
カイ問題ニ付テハ後廻シニシテ戴イテ、大
臣ノ質問ヲ御許シ願ヒタイト思ヒマスガ、
宜シウゴザイマスカ

○赤池濃君 私モウ少シ……

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ赤池
君

○赤池濃君 只今政府委員カラシテ詳シイ
御説明ガアリマシタガ、私誠ニ結構ダと思
テ居リマス、ドウカサウ云フ風ニヤッテ貫ヒ
タイト思ヒマスガ、私トシテハ芋ニ對スル
政府ノ政策ガ、只今食糧ガ不足ダカラシテ、

補給的ニ何カヤルト云フ風ナ御考ノヤウニ
見エルノデアリマスガ、ソレヨリモモツト
食糧ノ自給政策ヲ立テル時ニ於テ、芋ト云
フモノニ付テドレ位重キヲ置イテ居ラレル
カト云フコトヲ御聴キシタイノデアリマス、
即チ今日ハ米ガ第一、第二ガ麥ト云フコト
ニナッテ居リマスルガ、ソレト同ジヤウナ意
味ニ於テ、芋ト云フモノヲ持ッテ來テ、サウ
シテ芋ニ付テノ本當ノ行政ノ大方針ヲ立テラ
レルコトノ御考ガナイカ、即チ今ノ所デハ
玉蜀黍ト同ジヤウニ混食物ノ中ニ入レテ居
ラレルヤウデアリマスガ、サウ云フ大方針
ヲ立テラレル御考ガナイカドウカト云フコ
トヲ承リタイ、要スルニ食糧ノ自給政策ヲ
立テルト云フコトガ今日ノ急務ダと思フノ
デアリマスカラ、其ノ自給政策ノ上カラ見
テ芋ヲドウ御考ニナルカ、御承知ノ通り米
一石ガ芋ノ百貫トカニ當ルノデアリマス、
デアリマスカラシテ今日米ガ一萬石不足
デアルト云フコトナラバ、芋ヲ十億貫増
セバ宜イノダト云フヤウナ計算ガ出來ル時
ニ於テハ、食糧ノ自給政策ヲ立テル時ニ於テ、
芋ヲドウスルカト云フコトガ肝腎ダラウト
思フ、先程政府委員ノ御説明ニ依ルト、本
年八十億四千萬貫デスカ、穫ルト云フ御話
ガゴザイマシタガ、一昨日カ何カノ週報ヲ
見ルト云フト、明年年度ノ芋ニ付テハ十八
億、大體斯ウ云フ風ナコトガ出テ居ルノデ
アリマス、十八億ト云フコトヲ標準トスル
ト云フコトハ、芋ト云フモノニ向ッテノ計畫
ノ立テ方ガ、サウ重要ナモノト見テ居ラナイ
ト云フヤウナ感じガスルノデアリマス、我
我ハモット三十億トカ何トカ云フコトニス
ルナラバ、茲ニ於テ始メテ食糧自給政策ガ
執レヤシナイカト云フコトヲ感ゼラレルノ

デアリマス、デ、サウスレバ米ノ不足、食糧難ト云フモノハ日本ノ中デ自給自足ガ出來ル、確乎タル政策ヲ立テタルト云フノナラバ、茲ニ何十億トシナケレバナラヌト思フノデアリマス、十八億ヲ目標トサレルト云フコトニ付テハ、自給政策ヲ立テラレモノデナイヤウニ思フノデゴザイマスガ、此ノ點ニ付テハドウ云フ風ニ御考ニナリマスカ

○國務大臣(井野碩哉君) 食糧ノ自給政策ヲ立テマス場合ニ於キマシテ、從來矢張り日本人ノ主要食糧ト云フモノハ米麥デアリマシタノデスカラシテ、政府トシマシテモ一應米麥ノ十二箇年間ニ互ル自給強化ノ政策ヲ樹立致シタノデアリマス、併シ大東亞戰爭ガ勃發致シマシテカラ、決戦ニ決戦ヲ次グ色々ノ事情ガ發生シテ參リマシテ、資材ト努力ト云フモノガ益、窮屈ニナッテ來ルト云フ事態カラ見マス、是ハ單ナル米麥ヲ主要食糧トシテノ自給計畫ダケデハイカス、ドウシテモ此ノ時代ニ即應シテハ甘藷、馬鈴薯ナリ、或ハ雜穀ト云フヤウナモノヲ主要食糧ノ中ニ加ヘテ、サウシテ自給計畫ヲ作ッテ行クコトガ適切デアルト考ヘマシタノガ、本年ノ甘藷、馬鈴薯等ニ對スル政策ノ轉換デアリマス、從ッテ今日ニ於キマシテハ今御話ノ通りニ甘藷、馬鈴薯ト云フモノモ主要食糧ノ一部トシマシテ之ガ計畫ヲ進メテ居ルノデアリマシテ、其ノ目標ガ十八億デハ少イ、三十億或ハソレ以上ヲ目標ニナラナケレバナラヌノデヤナйкаト云フヤウナ御話ガアリマスガ、今迄甘藷、馬鈴薯ニ付キマシテハ、先程申上ゲマシタヤウニ副食物トシテノ觀點カラ總テノ計畫ガ出來テ居リマシタカラ、準備ガサウ完全

ニ出來テ居リマセヌ、從ッテ今此處デ三十億ノ目標ヲ立テマシテモ或ハ苗ノ關係、或ハ種芋ノ關係、又之ガ取レマシタ後ノ輸送關係、貯藏關係ト云フヤウナモノヲ考ヘマスト云フト、今此處デ餘リ龐大ナ計畫ヲ立テマシテ、農村ニソレヲ強要シマシテモ、出來ルト云フコトニ於テ先ヅ難點ガアリマシ、出來タ上ノ處理ニ於テモ色々面倒ガアリマスカラ、本年トシテハ十八億ト云フコトガ適切デアハナカラウカ、從來十億萬貫内外デアッタノデアリマスガ、之ヲ十八億トスルコトハ八割ノ増加デアリマスカラ、相當ニ甘藷、馬鈴薯ニ對スル政府ノ政策ト云フモノガ大キナ轉換ヲシテ參ッタト云フコトハ、此ノ數字ハ決シテ私ハ小サクナイト考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ實績ヲ見マシテ、段々ト是カラ先耕地等ノ關係モ考慮致シマシテ、サウシテ之ガ數量ヲ殖ヤシテ行クコトニ努力スル積リデアリマスガ、明年度ノ計畫ガ十八億デハ小サイト云フ御考カラ、之ヲ食糧ノ自給強化ノ中ニ加ヘテナイノデヤナйкаト云フヤウナ御見透シハ、政府トシテハサウハ考ヘテ居ナイ次第デアリマス

○赤池濃君 政府ノ芋ニ付テノ政策ハ大轉換サレタト云フコトハ、是ハ一段ノ進歩デアルト思ッテ國家ノ爲ニ慶賀スル次第デアリマスガ、先程カラ申シマス如ク、私ハ食糧ノ自給政策ハ一番必要ダ、殊ニ戰時ニ於テ自給政策ヲ採ラナケレバ戰爭ハ出來ナイモノダト云フコトヲ私ハ確信スルモノデアリマスカラ、此ノ自給政策ト云フコトニ付テ根本的ニ政府ガモット御考ヲ願ッタラドウカ、今十八億ニスルコトハ八割増加ト云フコトデアリマスガ、ソナハ割トカ何

割トカト云フ、サウ云フ問題デナクシテ、國家ノ生活問題トシテドウスルカト云フコトカラシテ考ヘナケレバナラヌ大問題デアルト思フノデアリマス、御承知ノ通り昔「ドイッ」ノ「フリードリッヒ」ナシカハ、戰爭スル際ニ一面ニハ食糧ニ要ガ始終アッタラ是デハ戰爭ハ出來ナイ、始終國民ガ生活ニ脅サレルト云フ所カラ、例ノ馬鈴薯ヲ常食ニサセル、アノ當時ニ於テハ馬鈴薯ヲ食フト癩病ニナルト云フ迷信ガアルニ拘ラズ、自分ガ馬鈴薯ヲ食ッテヤッテ、人ニ賞與ヲ與ヘル時分ニ於テモ、馬鈴薯ヲ與ヘテ獎勵シタト云フ國家ノ對策ヲ以テヤッテ、今日「ドイッ」ノ人間ガ馬鈴薯ヲ食フヤウニナッタシ、食糧ニ不安ガナイヤウニシタト云フノデアリマスガ、斯ウ云フヤウナ時ニハ、一國ノ食糧政策ヲドウ立テタルカト云フコトガ問題デ、ソレニ付テハ何割ト云フヤウナ問題デナク、唯食物ノ不足ヲ補フト云フコトデナクシテ、是ダケヲ以テ足ラヌ米ヲドウスルト云フコトデナクシテ、モット大キナモノデアアル、是デ日本ハドンナコトガアッテモ、船舶ガドンナコトガアッテモ、日本ダケデ自給ガ出來ルト云フ方針ガ立タナケレバ國民ハ安心ガ出來ナイ、其ノ意味ニ於テ御考ヲ願ヒタイノデアリマス、同時ニ先程技術的ノコトガアリマシタガ、芋ヲドンナ風ニヤッテ居ルカ、先程貯藏モ出來ナイト云フコトデアッタノデアリマスガ、大分芋ヲ腐ラシテ居ル所モアリマス、斯ウ云フ重要ナモノヲ腐ラカシテハ困ル、ソレニ付テノ管理トカ、先程ノ綜合配給ヲスルニ付テモ準備ガ必要デアルト云フコトデアッタノデアリマスガ、今日ハ芋ハ芋ノ會社ガアッテ、全權ヲ揮ッテ居ルガ、政府ノ命令ニ依ッ

テドウカ出來ルト思フ、政府ノ命令ヲ聽カヌヤウナ場合ニハ大改正ヲ加ヘタラ宜イト思ヒマス、サウシテビシシ、キビシシタ根本方針ヲ決メテカラ、然ルベク監督ヲナサッタラモット能ク行キハセヌカト思フノデアリマスガ、其ノ邊ニ付テノ御考、更ニ斯ウ云フ風ニシタラ宜カラウト云フ御腹案ガアッタラ御漏シヲ願ヘタラ仕合セト思ヒマス

○國務大臣(井野碩哉君) 甘藷、馬鈴薯ノ増產政策ニ付キマシテハ先程申上ゲマシタ通り、政府トシテモ食糧ノ自給ノ觀點カラ本年之ヲ大キク取上ゲマシタノデスカ、其ノ取上ゲマシタ氣持ノ上ニ於テハ赤池、シノ御氣持トモ全ク違ヒナク、之ヲ相當重大視シテ行カウト云フノデアリマス、唯其ノ行キ方ガ手緩イデヤナйкаト云フ御考デアッテ、又政府トシテハ此ノ限度ガ適當デアルト云フ見方、ソコニ違ヒガアルト思ヒマスケレドモ、併シ是ハ實行ニ當リマシテハ、相當ノ矢張り政府トシテハ決意ヲ以テ進ミマセヌト云フト、御話ノヤウニ芋ヲ腐ラカシテシマフ、又配給ガウマク行カヌトカ、色々ナ非難ガ起ッテ來ルト思ヒマス、兎ニ角十億ノ芋ヲ配給スルニモ相當ノ問題ガアリマスカラ、十八億ノ芋ヲ實際配給ニ當リマスレバ、相當色々ノ問題ガ起ッテ來ルト思ヒマスガ、ソレニ對スル準備ハ政府トシテ著々今致シテ居リマス、貯藏等ニ付テノ研究モ段段進ンデ來テ居リマス、之ヲ又乾燥致シマシテ、サウシテ國民ニドウ配ラカト云フ計畫モ色々立ッテ居リマス、デアリマスルカラ今後ノ政府ノ食糧政策ト云フモノノ進ミ方ハ米麥ノミナラズ、甘藷、馬鈴薯ヲ含メタ一大主要食糧ノ食糧政策ガ茲ニ段々確立シ

テ行キ、サウシテソレハ決シテ御心配ノヤ
ウナコトナク、政府トシテモ萬全ノ策ヲ講
ジテ行クト云フ風ニ御考ヘ戴イテ結構ダト
思フノデアリマス

○赤池濃君 私共ハ農林大臣が大變御熱心
ナコトニ付テハ結構ト思ヒマスガ、實際ハ
見テ居ルト云フト、マダ御熱心ノ程度ガ下
ニ徹底シテ居ラナイ、第一農林省ニ於テ芋
ノ爲ニ技師ヲ何人置カレルカ、又會社ニ對
スル監督ヲドウサレテ居ラレルカ、ソレカ
ラシテ芋ニ付テノ世話ヲドウサレテ居ルカ、
サウキ芋ノ重要性、國家の重要性ヲ強調スル
ト政府委員ガ言ハレタガ、ソレニ付テマダ民
間ノ人ハ、サウ聞イテ居ラナイ、マア特殊
ノ團體ガ騒イデ居ルト云フ情勢デ、モウ少
シ本腰ニヤラナケレバ困ル、ソレカラ又食
用ニスルナラバ食用ニドノ位スル、或ハ「ア
ルコール」ニドノ位スルト云フ大方針ヲ御
決メニナッテ居ルカドウカ、其ノコトニ付
テハ我々ハ非常ニ憂慮ニ堪ヘナイコトガ澤
山アルノデアリマス

○國務大臣(井野碩哉君) 是ハ農林省ノ宣
傳ノ仕方ガ拙イノカモ知レマセスガ、相當
ニ各地方ニ對シテハ政策轉換ヲ強調シテ居
リマシテ、農林省自體ニモ技術本部ト云フ
ヤウナ、農業技術ノ指導本部ガ出來テ居リ
マスガ、本年ハ特ニ是ニ甘諾、馬鈴薯ノ増
産ノ指導部ヲ特設致シマシテ、サウシテ知
識經驗ノアラレル方ヲ顧問トシ、各府縣ノ
篤農家モ集メテ、サウシテ芋ノ各地方ニ於
ケル所ノ増産運動ニ參加シテ貰フ、又色々
金ノ要ルコトハ大藏大臣トモ話シマシテ之
ガ支出ヲ圖リ、芋會社其ノ他ノ色々ノ機關
ニ向ヒマシテモ、政府ハ今年ハ斯ウ云フ決
意デ行クトダト云フコトハ十分徹底スルヤ

ウニヤッテ居リマス、併シソレヲ世間的ニド
ウ云フコトヲヤッテ居ルト云フコトハ、新聞
ニハチヨイ／＼出テ居リマスケレドモ、芋
ノ方ハ興味ガ薄イ爲ニ、或ハサウ云ツタ氣持
ガ十分傳ラナイカモ知レマセヌケレドモ、
兎ニ角サウ云フ觀點カラ色々ノ施設ヲ致シ
テ居ルノデアリマシテ、今日農林省ノ各局
共ニ此ノ點ハ相當突込シテ色々ノ施策ヲ致
シテ參ッテ居リマスケラ、私ノ氣持ハ下ノ
方ニ十分徹底シテ居リマス、ソレカラ只今
申シマシタ技術本部ハ、農林省ノ技術ノ總
動員ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、芋關係
ノ人モ此處ニ加ヘ、サウシテ皆ガ一ツ一體
トナッテ芋ノ増産ニ盡サウト云フコトニナッ
テ居リマスケラ、段々色々是カラ效果ヲ御
覽願ヘレバ分ッテ來ルノデ、更ニ配給部門ニ
於キマシテ、芋ハ段々綜合配給ノ中ニ混ッテ
來テ居リマスケラ、國民ノ間ニモ、芋ニ付テ
ハ政府ガ本腰ヲ取ッテ來タト云フコトガ色
色々言ハレテ居リマス、デスカラ段々ト是ガ
徹底シテ行ケバ宜イコトデ、サウ矢鱈ニ急
ニ芋ヲ皆食ハセルノダト云フ氣持ヲ與ヘマ
スコトヨリモ、斯ウ云ツタ實際自然ノ増産
ト相「マッテ」シテノ配給計畫ヲ進メテ行クト
云フコトノ方ガ適切デアルト、斯ウ考ヘテ
居ル次第デアリマス

○赤池濃君 芋ハ是位ニシテ置キマスガ、
吳々モ食糧自給政策ノ點カラ云ツデ、モット
本腰ニ色々ナコトヲ計畫ヲシテ欲シイト云
フコトヲ御願ヒシタイノデアリマス、次ニ
御尋ネシタイコトハ、昨日モ食糧政策ハ大
陸ヲ含メテ考慮シナケレバナラザイト云フ
御話ガアツノデアリマス、是ハ誠ニ結構ダ
ト思フノデアリマスガ、我が國ノ食糧政策
ハ内地ノミナラズ、朝鮮、臺灣ハ勿論、滿
洲ヲ含メテ食糧政策ヲ立テナケレバナラヌ
コトハ言フ迄モナイ話デアリマスガ、更ニ
私ハ支那ノ方モ入レナケレバ本當ノコトハ
出來ナカラウト思フノデアリマス、此ノ際
政府ノ食糧政策ト云フコトニ付キマシテハ、
モウ少シ詳シク具體的ナ御話ヲ願ヘレバ仕
合セト思ヒマスガ、ドウデスカ

○國務大臣(井野碩哉君) 大體大東亞共榮
圈ヲ通ジマスル食糧政策ニ付キマシテハ、
先般大東亞會議ニ於キマシテ色々ノ審議ヲ
致シマシテ、其ノ答申ガ出來テ居リマス、
其ノ答申ガ大體日滿支、南方方面ヲ通ジマ
シテノ食糧政策ノ根幹ニナッテ居リマス、本
日ハソレヲ持ッテ參リマセヌデシタケレド
モ、或ハソレヲ御覽ニ入レマスト、大體ノ
コトハ分ルト思ヒマスガ、大體ノ觀念ヲ大
雜把ニ申上ゲマスト、米麥ト云フ主要食糧
ニ付キマシテハ、日滿ヲ通ジテノ自給ヲ圖
ル、サウシテ滿洲ハ無論米ト云フモノニモ
滿洲自體ノ自給ノ上ニ於テ考慮ヲ加ヘテ參
リマスケラ、併シ大豆其ノ他ノ雜穀類モ滿
洲ノ主作物トシテ相當ノ増産ヲ圖ツテ行ク、
ソレカラ外米ハ補給的ニ考ヘテ行ク、サウ
シテ支那ト云フモノモ現在迄ハ、支那ノ自
給自足ガ出來テ居リマセヌカラ、第一段ニ
ハ自給自足ヲ目標トシ、更ニ一歩進ミ得レ
バ内地ヘノ補給モ考ヘヤウニ計畫ヲ立テル
ト云フ方針ノ下ニ、企畫院ヲ中心ニ致シマ
シテ色々ノ數字ノ計畫ヲ立テテ居リマス
ケレドモ、何分ニモ今各地方共資材ノ不足
カラナカ／＼思フヤウニ計畫通りノコトガ
出來ナイ事情ニアルノデアリマス、滿洲ナ
ンカ米ノ増産ヲ致シマスニハ、相當ノ土
地ヲ改良致シマセヌト云フト、大キナ増産
ハ望ミ得ナイ事情デアリマス、而シテ土地

改良ノ爲ノ資材ハ今自由ニ得ラレナイカラ
計畫ハ立チマスケレドモ、實行ガ直グ之ニ
伴ハナクテハ何ニモナリマセヌ、現在ノ計
畫ハサウ大キナ計畫ハ立ッテ居リマセヌ、
從ッテ内地ト致シマシテハ、此ノ際内地即チ
内地及朝鮮、臺灣ヲ加ヘテデアリマス、或
ハ國內ニ於ケル所ノ食糧自給ヲ先ヅ主眼ト
シテ、サウシテ滿洲ハ滿洲ノ自給、支那ハ
支那ノ自給ト云フコトヲ目標ニ計畫ヲ立テ
ツ、アルノデアリマス、其ノ爲ニハ、日本
國內ノ自給計畫ハ先程來申上ゲテ居ルヤウ
ニ、當初ハ米麥ヲ主トシタ計畫ハ立ッテ居リ
マスケレドモ、ソレモ資材カラ色々ノ制限ヲ
受ケマス今日、資材ノ餘リ要ラナイ甘諾、
馬鈴薯ト云フモノヲ之ニ加ヘマシテノ食糧
自給計畫ニ直立シテ居ルト云フ風ニ概括的
ニ申上ゲテ宜イト思ヒマス

○三井清一郎君 赤池サシノ御質問ニ關聯
シテ、速記ヲ止メテ申上ゲタイト思ヒマス
○委員長(伯爵黑木三次君) 速記ヲ止メ
テ……
(速記中止)
○委員長(伯爵黑木三次君) 速記ヲ始メ
テ……
○赤池濃君 先程大臣カラシテ大局ノ食糧
政策ノ御話ガアリマシタガ、私共實際今日
程食糧政策ノ樹立ノ必要ガアル時ハナイト
思フノデゴザイマス、從來ハ動モスルト云
フト、外地若シクハ外國ニ少シ依存ヲシテ
居リハシナイカト云フ懸念モアル譯デゴザ
イマス、處ガ本年ハ不幸ニシテ朝鮮ニ於テ
モ早魃ガアルトカ、滿洲ニ於テモ不作デア
ルトカ、其ノ他戰時デ以テ船ノ配給ガ惡イ
ト云フコトノ外ニ、支那ニ於テモ色々ノコト
ガアル譯デアリマス、茲ニ於テ非常ニ食糧

ノ供給ガ窮屈ニナッテ來テ居ル、此ノ際私モ本當ニ眞劍ニ從來餘リ樂ニ食糧問題ヲ見テ居ルコトガアリハシナイカト云フヤウナコトヲ痛感シテ、食糧問題ダケハ私ハ内地ニ於テ何トカ自給ガ出來ルヤウニシナケレバナラヌデヤナイカ、モット根本カラシテ之ニ付テ檢討スル必要ガアリハシナイカト云フコトヲ思フノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ御考ヘドウナンデセウカ

○國務大臣(井野碩哉君) 食糧ノ自給ニ付テマシテハ先程モ申上ゲマシタ通り、大東亞共榮圈全體ヲ通ジテノ食糧關係ヲ考ヘテ居リマスケレドモ、併シ戰時下ニ於キマスル食糧ノ國內ニ於ケル自給ト云フ問題ハ、一番私ハ大切デアルト思フ、從テ今日ニ於キマシテハ滿洲モ無論或程度ノ考慮ニハ入レテ居リマスルガ、主トシテ内地、朝鮮、臺灣ヲ通ジマシテノ食糧ノ自給計畫ト云フモノヲ政府トシテハ立テマシテ、其ノ方針ノ下ニ増産ナリ或ハ配給消費ノ部面ニ於ケル色々ノ計畫的食糧政策ヲ實行致シテ參テ居ルヤウナ次第デアリマス、デアリマスルカラ、赤池サンノ御述ノ御氣持ト少シモ違フテ居リマセヌ

○赤池濃君 諄イヤウデスケレドモ、兎ニ角戰争ノ時ニ於テ食糧ノ必要ナコトハ言フ迄モナイ、只今三井サンカラシテ「ドイツ」ノ崩壊シタ一ツノ原因トシテ食糧ノ不足ト云フコトヲ申サレマシタガ、確カニサウデアリマス、フランス「革命モ、ソ」聯「革命モ、食糧不足カラ來テ居ルト云フコトハ事實デアリマシテ、食糧ニ付テノ安定感ヲ國民ニ持タシテ置カナケレバナラヌノデアリマシテ、此ノ點ニ付テハ特ニ農林大臣ノ御考ヲ私共ハッカリ決メテ戴キタイト思フノデア

リマス、ソレカラドウシタ處ガ、是ハ大東亞共榮圈トシテアノ人方ノ食糧其ノ他モコチラガ十分心配シテヤラナケレバナラス、ト同時ニ内地ニ於ケル所ノ食糧政策ヲ先ヅ決メルト云フコトガ一番根本デアリマシテ、此ノ點ニ付テ各種ノ方面カラシテ御檢討ノ上、立派ナ政策ヲ決メテ戴キタイコトヲ希望スル譯デアリマス、ソレカラ尙此ノ際序ニ大臣ノ御所見ヲ承リタイ點ハ外デモアリマセヌガ、從來農林省ノ農業行政ニ付テノ方見マスルト、大抵技術的ノコトニ付テ大イニ御世話ガ届イテ居ルヤウナ風デアリマス、此ノ點ニ付テハ、誠ニ日本ノ農業ヲ進メルコトニ付テハ大變仕合セダト思フノデアリマスガ、動モスレバ其ノ結果トシテ金錢ニ物ヲ換算シテ教ヘル、斯ウスレバ利益ニナルトカ、斯ウスレバ一段歩ドウナルトカト云フコトニ付テモ、其ノ點モ矢張り農民ノ心ヲ刺戟シテ獎勵シタノデアリマセウケレドモ、處ガ根本ノ農民ノ精神ヲ養成スルト云フコトニ付テハ、マダ不十分ノヤウナ嫌ガアル譯デアリマス、所謂農士道ト申シマスルカ、農民ガ大地ニ親シンドウドウトカト云フヤウナ、昔ニ官尊

德ガヤッタヤウナ、ア、云フ風ニ大地ニ親シミ、自然ト共ニヤルト云フヤウナ教育ニ付テハ、甚ダ不足ノヤウニ感ジラレテ居ルノデアリマスルガ、ソレデ今同此ノ農業方針ヲ立テルニ付キマシテハ、矢張りサウ云フ精神的ノ意味ヲ大變入レテ、サウシテ所謂農道ト申シマスルカ、ソレヲ確立スルヤウナ風ニ御心配ニナルコトガ大變急務デヤナイカト思ヒマスガ、其ノ點ニ付テノ御考ヘドウデアリマセウカ

○國務大臣(井野碩哉君) 御話ノ如ク農民ヲ指導シテ參リマスル上ニ於テハ、技術ノ指導固ヨリ大切デアリマス、今日日本ノ農業ガ進歩致シマシタノモ、農業技術ノ發達ガ非常ナ貢獻ヲ致シテ居リマスルコトハ申ス迄モナイコトデアリマスガ、又一面ニ於テ農家ノ經營ヲ安定サセテ參リマス爲ニハ、色々ノ施設ノ上ニ於テモ指導ヲ致シテ、サウシテ矢張り經營ノ合理化ト云フコトガ、是ハ金錢的ニ換算スルト申スト形ハカシクナリマスガ、農業經營トシテハ矢張り合理化スルト云フコトハ、結果ニ於テハ收益ノ上ニ於テ「バランス」ヲ得セシメ、更ニ又餘剩收益ヲ得ルト云フ行キ方ニ導イテ行ク、是モ矢張り或程度ノ指導トシテハ必要ダラウト思ヒマス、併シ更ニ根本的ニ農民ノ所謂農民道ニ基ク農業精神ノ昂揚ト云フコトハ最モ大切デアアルノデアリマシテ、其ノ點ニ付テ農林省トシマシテモ固ヨリ色々ノ施設ヲシテ參リマシタガ、最近ニ於キマシテ特ニ此ノ點ニ重點ヲ置キマシタノハ、度々御名前ヲ申上ゲテ申譯ナイノデスガ、前石黒農林大臣ノ時ニ建テラレマシタ内原ノ訓練施設、農業増産報國隊ト云フモノヲ年々一萬五千人程集メマシテ、サウシテ各農村ノ中堅層ニ向ッテノ精神訓練並ニ技術訓練ヲスルト云フ手段ヲ執ラレマシタ、是ハ私ハ今日ニ於テハ非常ニ効果的ナモノデアルト考ヘテ居リマスルシ、サウシテ此ノ施設ハ今後モ益々擴大コソ致セ、大イニ繼續ヲ致シテ參リタイ、ソレト併セマシテ本年豫算ノ上ニ立テマシタノガ農民ノ修練農場ノ擴充計畫デアリマス、各府縣ニモ農民道場ガ今日モアリマスガ、其ノ施設ハ縣費ヲ以テヤッタリ、或ハ側人經營ノモノガ多イノデアリマシテ、實際ニ國ガ乘リ出シテ經費迄見テヤッテ居

リマス施設ガ少イ爲ニ、ナカ／＼其ノ施設ガ振ッテ居リマセヌ、從ッテ今回ハ新タニ新設四箇所、擴充十七箇所、ソレニ婦人部ノ設置迄致シマシテ、サウシテ農民ノ精神訓練ヲ、ソレヲ通ジテ各府縣ニ於テモ行フト云フ風ニ致シタ譯デアリマス、即チ全國的ノ修練ハ只今申シタ内原デ毎年一回ヅ、ヤリマスルシ、又此ノ地方的ノモノハ今申シタ農民道場ヲ通ジテ訓練シテ行ク、斯ウ云フ二段ノ立テ方デ今後ハ農民ノ精神の方面ノ訓練ナリ修練ヲ致シテ參リタイト、斯ウ考ヘテ居リマス

○赤池濃君 戰時ニ於テ食糧問題ノ重要ナコトハ言フ迄モアリマセヌ、殊ニ又今日ミタイナ風ニ有ラヌル條件ガ輻湊シテ參ッタ時ニ於テハ、一層此ノ食糧問題ハ重要ナコトデアリマス、本當ニ國家ノ運命ト云フモノハ此ノ食糧問題ニ懸ッテ居ルト言フテモ宜イ位ノ時ナンデアリマス、格別ナル立派ナ根本的ノ大方針ヲ御立テニナッテ、サウシテソレガ徹底スルヤウナ風ニ御盡力ヲ願ヒタイト思ヒマス、之ヲ以テ私ノ質問ヲ終リマス

○委員長(伯爵黒木三次君) ソレデハ今日ハ此ノ程度デ委員會ヲ散會致シマシテ、明後日ハ午前十一時カウ開クコトニ致シマスカラ、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒマス
午前十一時五十七分散會
出席者左ノ如シ
委員長 伯爵黒木 三次君
委員
公爵山縣 有道君
侯爵池田 宣政君
子爵岡部 長景君
子爵松平 保男君
子爵土岐 章君

子爵本多 忠晃君

入江 貫一君

三井清一郎君

男爵三須 精一君

男爵坊城 俊賢君

男爵西 酉乙君

宮田 光雄君

赤池 濃君

松本 學君

千石興太郎君

吉村友之進君

塩田 團平君

米原 章三君

柴田兵一郎君

石黑 忠篤君

國務大臣

農林大臣 井野 碩哉君

政府委員

農林省農政局長 石井英之助君

昭和十八年二月十六日印刷

昭和十八年二月十七日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局